

【がん種】 [尿路上皮癌](#)
【レジメン名】 Enfortumab Vedotin
【登録番号】 201615
【1コースの期間】 4週間
【投与間隔調整規定】 ー1日
【総コース数】 PDまで
【催吐性リスク】 軽度:パドセブ
【抗がん剤の組織障害性】 ノンシカント(非壊死性):パドセブ
【投与量に制限のある薬剤】 パドセブ:1回に125mg/bodyまで
【主な有害事象】 白血球減少、好中球数減少、貧血、血小板数減少、注入に伴う反応、発熱、疲労、間質性肺炎、悪心、嘔吐、食欲不振、味覚不全、口腔粘膜炎、下痢、便秘、腹痛、末梢性感覚ニューロパチー、末梢性運動ニューロパチー

【必要な検査】 一般採血
【根拠論文】 N Engl J Med 384:1125-1135, 2021.

【点滴の時間】 [day1]2時間5分
【その他】 パドセブ:最終濃度0.3~4.0mg/mL. 閉鎖式薬物移送システム(CSTD)を使用する場合は当時ににフィルターを使用する。
 対象患者:白金製剤及び抗PD-L1抗体(抗PD-1抗体)既治療例.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日						
					1	...	8	...	15	...	28
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○		○		○		
2	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V	側管	30分	○		○		○		
3	生理食塩液 50mL	1 B	側管	全開	○		○		○		
4	生理食塩液 50mL パドセブ点滴静注用 蒸留水 100mL	1 B 1.25 mg/kg 1 B	側管	30分 フィルター使用 パドセブ溶解用	○		○		○		

調製開始から16時間以内に投与終了